



出水高校だより

第五号

令和三年五月十九日

帰ってきた!

出高生のその後

五月十四日(月)から教育

実習が始まりました。山元小楨さん(高知大農林海洋科学部)、田畑慶太さん(九州大文学部)、田畑佳純さん(鹿児島大法文学部)、連尺野沙妃さん(同大水産学部)が実習に臨みます。彼らへのインタビューから高校生活に大切なポイントを考えましょう。



左から連尺野, 山元, 田畑(佳), 田畑(慶)

—— 高校時代、実習生のみなさんはどのような学校生活を送っていたのですか。

(山元) 私は大学進学を考えて出水高校に入学しました。だから一・二年生の時には授業の内容をしつかり理解しようと心がけていました。だいたい二年生の終わりごろに、やりたいことや、目標の大学を決めたと記憶しています。

—— ということは、結構計画どおりの順調な高校生活だったわけですか。

(山元) いいえ、反省している点も多いです。例えば、一・二年生の時には、まだ

「卒業まで三年間もある、二年間もある」と思い、自宅での学習は最低限のことしかやっていませんでした。志望校を決めるタイミングも、今考えると遅かったと考えています。

今、出水高校で学んでいる皆さんには、やる気を出すために、自分がやりたいことをできるだけ早く見つけることをおすすめします。

ポイント その1

目標や志望校は、できるだけ早く見つけよう。

—— 学習を進める上で、高校生に何かアドバイスがありますか。

(連尺野) 私は高校時代に



画像と本文は関係ありません。

七時十五分くらいから学校で友だちと宿題をやっていました。

部活が終わって家に帰った後は午後七時過ぎに夕食をすませ、その後宿題に取りかかり、寝るのはだいたい夜の十二時くらいでしたが、早朝の時間も学習にあてることで、効率よく学習ができたと思います。

—— なるほど。朝に友だちと学習することで、どんな力が身についたと思いますか。

(連尺野) 宿題で分からなかったことを友だち同士で

雑感

スウェーデンの精神科医であるアンデシュ・ハンセンの『スマホ脳』(新潮新書)がベストセラーになっている。私も先週読み終えたばかりだ。▼面白かった。スマホの使いすぎがなぜ集中力の低下や不眠を招くのか、脳科学の見地から考察している。▼とりわけスマホを長時間使う若者ほど「幸せではない」と感じる傾向が強まるという事実は興味深い。スマホの使いすぎは心に重大なダメージを及ぼすらしい。▼アップルの創業者スティーブ・ジョブスは、自分の子どもにiPadを与えなかったというエピソードを読むと複雑な気持ちになる。さっそく二冊追加購入し、一人暮らしをしている娘と息子に送った。便利さの裏に潜む闇をうかがい知ることができた。ご家庭でも読んでみてはいかがだろう。(宮原)

一緒に解いていたので、考えたことを相手にわかりやすく伝えたり、教え合ったりする力がついたと思います。

休み時間は小テストの対策や勉強のやり直しの時間にあてていました。その代わり、昼休みは頭を切り替えて、友人と楽しくワイワイやっていました。

——— そうですか。高校生の諸君には大変参考になる話ですね。

ポイント その2

学習は朝の時間を生かして。メリハリも大切。

——— 高校時代に取り組んだことを、大学でどのように生かしていますか。

(田畑(慶)) 私は出水高校の時には生徒会役員をしていました。

文化祭で、生徒と先生方の意見をすり合わせて、双



画像と本文は関係ありません。

方納得してもらえそうなスケジュールを作成していました。

大学で研究を行うなかでは、他者の意見を尊重したり、合意形成まで議論を重ねたりすることがよくあります。高校時代の経験は、このような他者との関係づくりに大いに役立っています。

——— 生徒会活動の経験は、他にどのような部分で役に立っていますか。

(田畑(慶)) 一つの行事を行うために、役員同士で何度も話し合いを持ちまし

た。この体験があつたからこそ、大学の講義での意見交換や、グループディスカッションを行う際に、相手の意見のよい点を認め、自分の意見に取り入れようという意識することができています。

また、複数の意見をもとに、多くの人が納得できるように意見をまとめ、一つのゴールにたどり着こうとする柔軟な思考ができるようになったのも生徒会活動のおかげだと思っています。

——— 何事も経験が大切だということがよく分かるエピソードですね。

ポイント その3

高校で取り組んだことは大学でも生かされる。何事も経験が大切。

——— 大学生活について教えてください。高校の時とど

のように違うのですか。

(田畑(佳)) 一・二年次は必修科目が多く、思った以上に授業が忙しいです。だから自己管理を徹底して、生活リズムを整えてください。レポートの提出期限などは、自分できちんと確認しておくことも大切です。

——— 大学を目指す後輩たちにアドバイスをお願いします。

(田畑(佳)) いろいろありますけど、まずは自分の興味や関心に敏感になることが大切です。大学生活は自分のやりたいことに挑戦できる時間だと捉え、サークル活動など、自分からやりたいことを見つけるとよいと思います。

——— ありがとうございます。



画像と本文は関係ありません。

ポイント その4

大学生活に向け、自己管理の習慣をつけよう。

自分からいろんなことにチャレンジする意識をもつことも必要。

——— 実習生のアドバイスは、とても役に立つものばかりでした。実習生活が充実したのもになるよう祈っています。生徒の皆さんは、期間中、実習生の先輩方に積極的に声をかけてみたらどうでしょう。もっとたくさんのアドバイスをもらえるかもしれませんよ。